

令和2年度 麦田地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —	
◆ 事業計画	
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p>・地域住民の中で「ケアプラザ＝高齢者を対象とした施設」というイメージは定着しているが、幅広い対象者の相談を受け止める施設としては十分に認識されていない。地域においては、町内会長などの関わりが多い住民だけでなく、多世代に向けてケアプラザの機能を周知する必要がある。</p> <p>・地区別計画策定プロジェクトチーム、地区社協、連合等による話し合いが活発になっており、事業の見直しや新たな取り組みの検討が進みつつある。地区別計画を地区全体で進めていくためにも、より多くの住民に各団体の活動目的や事業を周知していかなければならない。地域に身近なケアプラザが地域の動きをキャッチし、地域支援チーム内で情報共有、連携を図ってサポートしていく。</p> <p>・昨年度から引き続き、地域住民の健康的な在宅生活を支えるために、診療所や薬局、医療相談室など地域の医療機関との関係作りを進める。また、障害関係機関とも連携を密にとれるよう、顔の見える関係作りを継続する。</p>	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・連合定例会において広報紙「おおむぎこむぎ」の回欄を依頼し、ケアプラザの事業内容周知を図る。 ・職員が行う出前講座のおしながきを作成し、地域に配布し自治会町内会や老人会での出前講座を積極的に行う。 ・役員会や祭礼行事等、高齢者以外が集う場所にも積極的に出向き顔の見える関係づくりに努める。
<input checked="" type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の数値的データを分析し特性をつかむだけでなく、地域へ出向いた際には住民に生活状況のヒアリングを行いニーズをつかむ。個別ケースにおいても、フォーマルサービスだけでなくインフォーマルな資源も活用した支援ができるよう5職種で密な状況共有や支援方針の統一を図る。 ・地域課題解決に向けた取り組みを地区が一体となって行えるよう、地区社協等と協力し研修・講座を実施する。
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・エリア内、及び近隣の医療機関（開業医、歯科医、薬局など）を訪問しケアプラザのパンフレットや包括職員の写真入りカードを配布する。 ・医療講演会の企画・開催を通して協力医との連携を図る。 ・障害関係機関の会議に参加し、顔の見える関係をつくる。 ・障害の作業所や事業所へ訪問しケアプラザのパンフレットを配布する。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
◆ 事業報告・事業実績評価	
<input type="checkbox"/> 振り返り	
<p>・ケアプラザ周知のため連合の定例会に参加し、広報紙の回覧依頼及び記事内容の説明をしました。また、コンビニやスーパーへの広報紙の掲示・配架依頼、SNSを活用した情報発信を行い、より多くの住民にケアプラザの情報が届くよう努めました。さらに町内会や老人会への出前講座を通してケアプラザの周知を行うことができました。</p> <p>・第4期地区別計画を地域住民、区役所、区社協と共に作成し、現在実施している事業の継続・発展だけでなく、見守りの推進にも力を入れていくこととなりました。モデルとして麦田町町内会で「麦田町あんしん見守り事業」が発足し、支え合いマップづくりを通じた住民の現状把握・見守りを推進していくため検討を行いました。連合町内会で行った研修では、改めて区社協やCPの事業周知を行ったほか、見守り・支え合いの必要性について町内会長へお伝えしました。来年度から各町内会の取組を具体的に検討する予定です。</p> <p>・地区社協に対して、役員会の定例開催に向けた支援、コロナ禍における各事業運営のサポートを行いました。今年度から開始した役員会では事業報告だけでなく、事業の改善についての検討など、協議の場として有効に活用されています。</p> <p>・協力医と連携し住民向けに医療講演会を実施しました。また、医療機関との連携に向け、薬局・クリニックに出向き広報紙や包括カードを配布しました。</p> <p>・介護予防の取組みとして、「麦田健康ヨガクラブ」を2コース実施しました。定員を超える応募があり、参加者からは継続の希望が多かったため自主化し活動を継続する予定です。</p>	
<input type="checkbox"/> 区からのコメント	
<p>【福祉保健課】</p> <p>・コロナ禍の工夫として情報発信を紙媒体だけでなく、SNSの活用も始めていただきました。また、地域活動の担い手であるボランティアのスキルアップにも丁寧に取り組んでいただきました。</p> <p>・地域アセスメント結果を見える化し、地域と共有されていますが、引き続き、第4期地域福祉保健地区別計画を推進していく中でも、相談事例と共に、住民にわかりやすく情報提供していただくことを期待しています。</p> <p>【高齢・障害支援課】</p> <p>・訪問した自宅に包括カードが置かれていたり冷蔵庫などに貼られていたりするのを目にしました。「麦田あるある豆辞典」はわかりやすく、地域資源を共有する上で役立つものになっていると思います。LINEやFacebookなどSNSをケアプラザの広報もとても効果的に活用されていました。事業等とともに、継続してケアプラザの活動を地域住民に知ってもらうための広報に取り組んでください。</p> <p>・コロナ禍で地域活動が停滞する中、担い手の方々に電話でヒアリングをするなど、活動再開に向けたサポートを丁寧に行っていました。また、新たに行った地域アセスメントを可視化し、地域住民、関係者との情報共有を行ったことで、見守り強化の取組につながった地区もありました。</p> <p>・気軽に集まる機会を作れない今の状況だからこそ、日頃の地域との信頼関係がプラスにはたらくと思います。今後も地域住民の声を取り入れながら、ニーズに寄り添った支援をお願いします。</p>	

令和2年度 麦田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	アセスメントの結果サービスの利用が好ましいと判断された場合「事業所の比較検討に関する利用者説明ガイドライン」に基づいて、事業所の選択を行う等していきます。	法人全体における事故報告を集計分析するとともに、会議等で職員間での共有をしていきます。その結果を受けて、施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、必要時以外の部持ち出しの禁止といった事業所内ルールを職員に定期的に周知します。
実績	相談者に公正・中立を維持し、意向に沿った選択をしていただけるよう事業所の情報収集及び偏りのない提供に努めました。	朝・夕礼時にヒヤリハット事例・法人内の事例を共有し事故防止に努めました。個人情報の管理に関しては毎日注意喚起を実施しています。職員全体で個人情報取扱い研修・コンプライアンス研修の実施し職場のスローガンを共有しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	心身機能の改善だけでなく、一人一人の強みや希望を理解し、その人らしさや生きがい、役割のある暮らしをイメージしたプランニングができる。	担当ケースの目標プラン数は月平均110件、認定調査の受託件数は年間で100件を目標とします。
利用料金・実費負担		
職員体制	管理者 1名(兼務) ・主任ケアマネジャー 1名 ・保健師 1名 ・社会福祉士 1名 ・プランナー 1名(非常勤)	管理者 1名(常勤) 介護支援専門員3名 (兼務1名含む常勤2名、非常勤1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	通所介護 利用者平均人数 25名/日 介護予防、第1号 利用者平均人数 14名/月		
実施体制	通所介護 【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 40名 第1号、介護予防 【実施日数】 360日 【提供時間】 10:15 ~ 15:20 【定員】 5名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】

利用 料金 ・ 実費 負担	食費 ¥ 800		
職員 体制	管理者1名(常勤) 生活相談員3名(常勤) 看護師兼機能訓練指導員6名(非常勤)		
契約 者数 等	【延べ利用者数】8656名 【契約者数】97名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和2年度「麦田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,433,725	2,490,845	19,924,570	19,924,570	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	9,400	△ 9,400	
雑入	0	0	0	24,650	△ 24,650	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	3,530	△ 3,530	
その他	5,126,549		5,126,549		5,126,549	
収入合計	22,560,274	2,490,845	25,051,119	19,958,620	5,092,499	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,262,000	0	11,262,000	8,730,073	2,531,927	
本俸	7,830,000		7,830,000	7,012,228	817,772	
社会保険料	1,330,000		1,330,000	505,816	824,184	
手当計	600,000		600,000	1,129,601	△ 529,601	
健康診断費	14,000		14,000	8,057	5,943	
勤労者福祉共済掛金	6,750		6,750	6,750	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000	67,002	282,998	
その他	1,131,250		1,131,250	619	1,130,631	
事務費	1,306,000	0	1,306,000	2,157,033	△ 851,033	
旅費	12,000		12,000	8,322	3,678	
消耗品費	353,000		353,000	207,637	145,363	
会議賄い費	15,000		15,000	0	15,000	
印刷製本費	200,000		200,000	48,643	151,357	
通信費	200,000		200,000	70,009	129,991	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	110,861	△ 10,861	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000	10,041	69,959	
職員等研修費	10,000		10,000	2,240	7,760	
振込手数料	1,000		1,000	0	1,000	
リース料	67,000		67,000	55,117	11,883	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	268,000		268,000	1,623,043	△ 1,355,043	
事業費	290,000	0	290,000	136,736	153,264	
運営協議会経費	42,000		42,000	21,120	20,880	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	248,000		248,000	115,616	132,384	
その他			0	0	0	
管理費	8,327,314	0	8,327,314	6,566,751	1,760,563	
光熱水費	5,000,000		5,000,000		5,000,000	
清掃費	1,581,580		1,581,580		1,581,580	
機械警備費	198,550		198,550		198,550	
設備保全費	896,870	0	896,870	0	896,870	
空調衛生設備保守	413,450		413,450		413,450	
消防設備保守	19,709		19,709		19,709	
電気設備保守	59,273		59,273		59,273	
害虫駆除清掃保守	27,252		27,252		27,252	
駐車場設備保全費	15,000		15,000		15,000	
その他保全費	362,186		362,186		362,186	
共益費			0		0	
その他	650,314		650,314	6,566,751	△ 5,916,437	
修繕費	474,000		474,000	2,864,845	△ 2,390,845	予算：指定額
公租公課	900,960	0	900,960	0	900,960	
事業所税			0		0	
消費税	900,960		900,960		900,960	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	22,560,274	0	22,560,274	20,455,438	2,104,836	
差引	0	2,490,845	2,490,845	△ 496,818	2,987,663	

自主事業費 収入	248,000	0	248,000	9,400	238,600	
自主事業費 支出	248,000	0	248,000	115,616	132,384	
自主事業 収支	0	0	0	△ 106,216	2,399,543	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	27,063	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「麦田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,009,834		24,009,834	24,009,834	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000	0	2,035,000	
雑入	0	0	0	50	△ 50	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	50	△ 50	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	31,993,834	0	31,993,834	29,958,884	2,034,950	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,209,000	0	27,209,000	24,933,899	2,275,101	
本俸	17,604,000		17,604,000	13,261,800	4,342,200	
社会保険料	3,190,000		3,190,000	1,757,654	1,432,346	
手当計	1,992,750		1,992,750	8,781,262	△ 6,788,512	
健康診断費	42,000		42,000	17,485	24,515	
勤労者福祉共済掛金	26,250		26,250	26,250	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	634,000		634,000	1,087,042	△ 453,042	
その他	3,720,000		3,720,000	2,406	3,717,594	
事務費	1,072,000	0	1,072,000	774,052	297,948	
旅費	80,000		80,000	5,120	74,880	
消耗品費	300,000		300,000	165,844	134,156	
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	100,000		100,000	4,041	95,959	
通信費	250,000		250,000	63,572	186,428	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	19,819	180,181	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	2,669	7,331	
職員等研修費	20,000		20,000	7,974	12,026	
振込手数料	0		0	0	0	
リース料	60,000		60,000	19,205	40,795	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	52,000		52,000	485,808	△ 433,808	
事業費	1,389,000	0	1,389,000	405,755	983,245	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	290,000		290,000	29,817	260,183	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	122,504	31,496	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	22,434	292,566	予算:指定額
その他			0		0	
管理費	2,097,834	0	2,097,834	1,745,585	352,249	
光熱水費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
清掃費	420,420		420,420		420,420	
機械警備費	52,778		52,778		52,778	
設備保全費	324,636	0	324,636	0	324,636	
空調衛生設備保守	109,904		109,904		109,904	
消防設備保守	5,239		5,239		5,239	
電気設備保守	15,756		15,756		15,756	
害虫駆除清掃保守	7,244		7,244		7,244	
駐車場設備保全費	4,000		4,000		4,000	
その他保全費	182,493		182,493		182,493	
共益費			0		0	
その他			0	1,745,585	△ 1,745,585	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	100,000	0	100,000	0	100,000	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他	100,000		100,000		100,000	
その他			0		0	
支出合計	31,993,834	0	31,993,834	27,985,291	4,008,543	
差引	0	0	0	1,973,593	△ 1,973,593	

自主事業費 収入	759,000	0	759,000	0	759,000	
自主事業費 支出	759,000	0	759,000	174,755	584,245	
自主事業 収支	0	0	0	△ 174,755	174,755	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 麦田地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 麦田地域ケアプラザ

2年4月1日～ 3年3月31日

(単位: 千円)

	科目	介護予防支援第1号介護予防支援			居宅介護支援			通所介護/第1号通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,500	5,386	-1,886	14,197	11,384	2,813	85,306	72,038	13,268			0
	その他		0	3,500	0	205	-205	20	6,502	-6,502	0	0	0
	事業・負担金収入	3,500		3,500			0		6,311	-6,311			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0		205	-205		191	-191			
	収入合計(A)	7,000	5,386	1,614	14,197	11,589	2,608	85,326	78,540	6,786	0	0	0
支出	人件費	2,643	2,284	359	17,121	7,709	9,412	54,749	54,143	606			0
	事務費	15	4	11	64	650	-586	419	671	-252			0
	事業費	44	124	-80	845	18	827	24,788	29,881	-5,093			0
	管理費			0			0		0	0			0
	その他	3,729	3,110	619	0	0	0	0	113	-113	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0		113	-113			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	3,729	3,110	619			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0			0			0			0
	支出合計(B)	6,431	5,522	909	18,030	8,377	9,653	79,956	84,808	-4,852	0	0	0
	収支 (A) - (B)	569	-136	705	-3,833	3,212	-7,045	5,370	-6,268	11,638	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症高齢者ミニデイ【月曜喫茶室】	平成17年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・認知症の高齢者の在宅生活を地域で支える仕組みづくりの一環として実施。 ・認知症の進行を遅らせ、地域の中で元気に生活できるよう支援する。 ・家族の負担軽減を図る。 ・地域への認知症についての啓発。	1:高齢者	5:地域	ボランティアが中心となって実施する、軽度認知症の高齢者を対象としたミニデイサービス。 毎月第2、第4月曜日13:30～15:40	7	62
2	高齢者向けサロン【麦麦ハッピーくらぶ】	平成28年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・趣味や話の合う仲間づくり、閉じこもり予防、リフレッシュなど ・高齢者のニーズ把握の機会	1:高齢者	5:地域	地域の高齢者を対象とした趣味と憩いと交流のサロン事業。 毎月第3木曜日13:00～15:00	7	106
3	子育てサポート【西之谷 読み聞かせ会】	平成19年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・親(養育者)同士の交流や情報交換、リフレッシュの場の提供 ・子どもにとって集団活動の体験 ・親や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり ・住民主体で実施する地域活動のバックアップ	3:養育者及び乳幼児	5:地域	子育て中の親子で集える場の提供。絵本の読み聞かせや手遊びによる情操教育。 毎月第1水曜日10:30～11:30	5	56
4	子育てサロン【むぎた子育てサロン】	平成16年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・親(養育者)同士の交流や情報交換、リフレッシュの場の提供 ・子どもにとって集団活動の体験 ・親や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり	3:養育者及び乳幼児	5:地域	子育て中の親子で集えるフリースペースサロン。 毎月第4水曜日10:00～12:00	5	92
5	障がい者の余暇のサークル【LUB Q】	平成18年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・就労している知的、身体障がいのある人同士の仲間づくり・社会性修得の場・余暇の充実 ・職場や家庭以外の安心して集える居場所づくり ・就労している知的、身体障害のある人や関係機関とケアプラザの顔の見える関係づくり	2:障害児・者	5:地域	一般就労や作業所に通う知的障がいのある若い世代のサークル活動 (予算・収支管理は「ぼ〜と」) 毎月第4金曜日18:00～20:00 年に数回外出や別日に実施あり。	6	40
6	ふれあいサロン	平成12年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・福祉従事者のリフレッシュ、休憩場所の提供 ・福祉に関する情報提供 ・ケアプラザを身近に感じてもらう	6:事業者	5:地域	・第3地区連合町内会エリアの高齢者の見守りや閉じこもり防止。 ・民生委員児童委員とケアプラザ職員の顔の見える関係づくり。	7	95
7	施設利用団体交流会	平成31年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・新たな活動の場となるきっかけづくり。 ・登録団体Ⅱには福祉保健活動の具体的な活動内容や活動の場を紹介。 ・各団体同士の交流を深め、団体同士の顔の見える関係づくりをする。 ・施設利用団体へケアプラザの役割、地域活動の意義、施設利用のルールを再確認し、順守を促す。	5:地域	5:地域	・ケアプラザの説明、施設利用ルールの確認 ・各団体の紹介 ・グループに分かれて茶話会 年1回実施	0	0
8	体験学習・体験ボランティアの受入れ	平成12年度頃	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	・子どもたちの福祉学習・教育の場の提供 ・学校との連携 ・ボランティア希望者の受入	5:地域	7:その他	通所介護(デイサービス)や地域交流事業での体験学習受入れ。 都度	0	0
9	障害者支援事業	平成31年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	地域住民が障害の特徴を理解し、障害者と共にお互いを支え合って生活できるよう支援する。	2:障害児・者	5:地域	大和町にある部屋を借りて地域住民に障害についての知識を深めて頂くための講座を開催。当事者、及びその家族にもご協力いただく予定。	1	
10	食育講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	1 優先的に取り組み	未就学児の親子を対象として、専門家も交えながら栄養バランスのとれた食事をレクチャーする。地域の健康意識の向上や参加者同士の交流を促す。	3:養育者及び乳幼児	5:地域	子育て支援拠点のんびりんこと中区ヘルスメイトと子育て世代を対象に食育講座を実施する。	0	0
11	ハローよこはま	平成26年度頃	7:共催(1と2と3)	1 優先的に取り組み	中区民まつり「ハローよこはま」において、ケアプラザの周知を目的としてブースを設置(区内6地域ケアプラザ合同)。他CPの他職種と一緒に事業をおこなうことで連携を深める。	5:地域		区内6地域ケアプラザの周知のため、チラシを配布。 子どもが立ち寄りやすいようコイン落としを実施し、景品を渡す。 CPIに関するクイズを実施し、景品を渡す。 令和2年10月実施予定	0	0
12	麦田地域ケアプラザイベント	平成31年度	7:共催(1と2と3)	1 優先的に取り組み	①普段くる機会の少ない住民へケアプラザの周知。 ②施設利用団体やボランティア活動団体に活動の場の提供。 ③多世代交流のきっかけを作る。	5:地域	1:高齢者	11月実施予定	0	0
13	民生委員・ケアマネ交流会	H30年度	6:共催(2と3)	1 優先的に取り組み	民生委員・児童委員とケアマネジャーの連携協働の関係作りから、地域包括ケアの実現に向けたあらゆる社会資源の創出や活性化につなげる。	5:地域	6:事業者	8月・2月に実施予定	0	0
14	出張講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1 優先的に取り組み	身近な場所で健康づくりや介護・福祉についての情報提供や、具体的方法についての指導を行い、地域住民の健康づくりに役立てて頂く。	5:地域		・地域のサロンや食事会など、住民に身近な場所で、介護保険制度、ケアプラザ、認知症、介護予防、権利擁護など、地域が知りたいことを相談しながら内容を検討し、講座を実施する。	13	

- 事業
- 1：地域活動交流事業
 - 2：地域包括支援センター運営事業
 - 3：生活支援体制整備事業
 - 4：共催（1と2）
 - 5：共催（1と3）
 - 6：共催（2と3）
 - 7：共催（1と2と3）

- 事業の性質
- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 - 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1：高齢者
 - 2：障害児・者
 - 3：養育者及び乳幼児
 - 4：子ども・青少年
 - 5：地域
 - 6：事業者
 - 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	家族のつどい	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1 優先的に取り組み	在宅で認知症の方、およびMCI(軽度認知障害)の方を介護している家族同士が介護における悩みなどを共有し、情報交換やリフレッシュできる場とする。	7:その他	5:地域	フリートークの他、情報交換、勉強会、リフレッシュプログラムなど。 6月:「探してネット、見守りキーホルダー」の説明とフリートーク 9月:「小規模多機能型居宅介護」の説明とフリートーク 12月:「遺言・相続」の説明とフリートーク 3月:「アロマハンドマッサージ」とフリートーク	3	18
16	権利擁護講座 "成年後見とは?"	R2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1 優先的に取り組み	・権利擁護の普及啓発 ・元気なうちから、将来の事を考えて準備することの大切さを伝える ・意思決定支援	1:高齢者	5:地域	6月6日(土)13:30-15:00予定 講師:社会福祉士 東谷 隆介氏 成年後見制度の基本	0	0
17	ケアマネサロン	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1 優先的に取り組み	・民生委員の見守り活動に役立つ情報等の周知 ・民生委員との関係作り ・民生委員との連携強化	5:地域		フリートークの他、情報交換、勉強会、事例検討など。 6月、10月、2月 予定	2	6
18	民生委員ミニ勉強会	H30年度	7:共催(1と2と3)	1 優先的に取り組み	・民生委員の見守り活動に役立つ情報等の周知 ・民生委員との関係作り ・民生委員との連携強化	5:地域		・介護保険制度について ・CPIについて	0	0
19	DIY講座	H29年度	3:生活支援体制整備事業	1 優先的に取り組み	①DIYに関すること(障子の張り替えや包丁研ぎなど)をきっかけにボランティアに興味を持って頂き、地域の担い手を増やしていく。 ②男性が参加しやすいよう、興味関心がありそうな内容の講座を実施し社会参加のきっかけとする。	5:地域		・網戸の張り替え ・包丁研ぎ ・庭木剪定 等 1~2月に実施予定。	0	0
20	傾聴ボランティア養成講座	H31年度	3:生活支援体制整備事業	1 優先的に取り組み	①傾聴ボランティアを養成し、話し相手として施設や個人宅での活動を目指す。 ②身体を使う活動は苦手だが、傾聴ボランティアを行いたいと考える住民の活動を支援する。	5:地域		講師を招き、傾聴のコツや心構え等を学ぶ。 11月or12月実施予定。	2	24
21	第3地区 サロン交流会	R2年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	第3地区内で活動するサロンボランティアが、お互いに顔を合わせる機会がないため、情報交換等を行う機会を設定し、団体運営の支援をする。	5:地域		第3地区内でサロン活動を行う町内会・老人会の担い手を招待。活動紹介を通じた居場所活動の意義再確認と、サロンで使える情報提供を行う。 3月頃予定	0	0
22	介護予防講座	H31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1 優先的に取り組み	高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供し、日常生活の中で身体状況に応じた介護予防活動を実践する高齢者が増えることを目指す。	1:高齢者		「健康ヨガクラブ」2コース(会場:麦田CP) 前期:5月~9月 後期:10月~R3.2月 (内容:ストレッチヨガ・口腔ケア・栄養指導)	11	80
23	医療講演会	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に身近な疾患や最新の医療情報についての知識を深めてもらい、疾病予防に役立ててもらおう。協力医、近隣の医療機関との連携を図る。	5:地域	7:その他	協力医による医療講演会(会場:麦田CP) 6月:「結核について」 11月:「ヒートショックについて」	1	7
24	地域支援事業	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	健康講座から立ち上がった地域住民主体の健康クラブの自立支援、また元気づくりSTや各老人会の活動など、すでに自立している団体の活動が活発に維持出来るよう支援を行う。	1:高齢者	5:地域	活動に定期的に参加し情報提供や相談対応を行う。また、依頼に応じて講座を行う。 ・上野町東部:毎月2回 西之谷:年間数回 ・豆口台上町:偶数月第3火曜 ・本牧緑ヶ丘:奇数月第2水曜 ・麦田町:第2水曜日 他老人会等		
25	LINE使い方講座	令和2年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民がスマートフォンや携帯電話を活用し、家族・親族・友人等とコミュニケーションを図れるように支援する	1:高齢者		令和3年3月16日10:00~12:00 アプリのインストール方法、機能説明、ワーク等	1	6
26	タクシーでちょっとお出かけ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	・高齢者が安全安心に外出できるよう、タクシー会社とコラボし社会参加の機会を創出すること。 ・コロナ禍における他者との交流の機会を創出すること。 ・タクシーを活用した外出の方法を地域住民に提案すること。	1:高齢者		令和2年12月11日(金)9:00~13:00 タクシーで自宅へお迎え~金沢区幸浦長峰製茶・テクノタワーホテルでお買い物~南部市場にてお買い物・昼食~自宅へお送り	1	3